

# かみのせき 議会だより

2023  
4/26

No.162



歓迎を受ける1年生

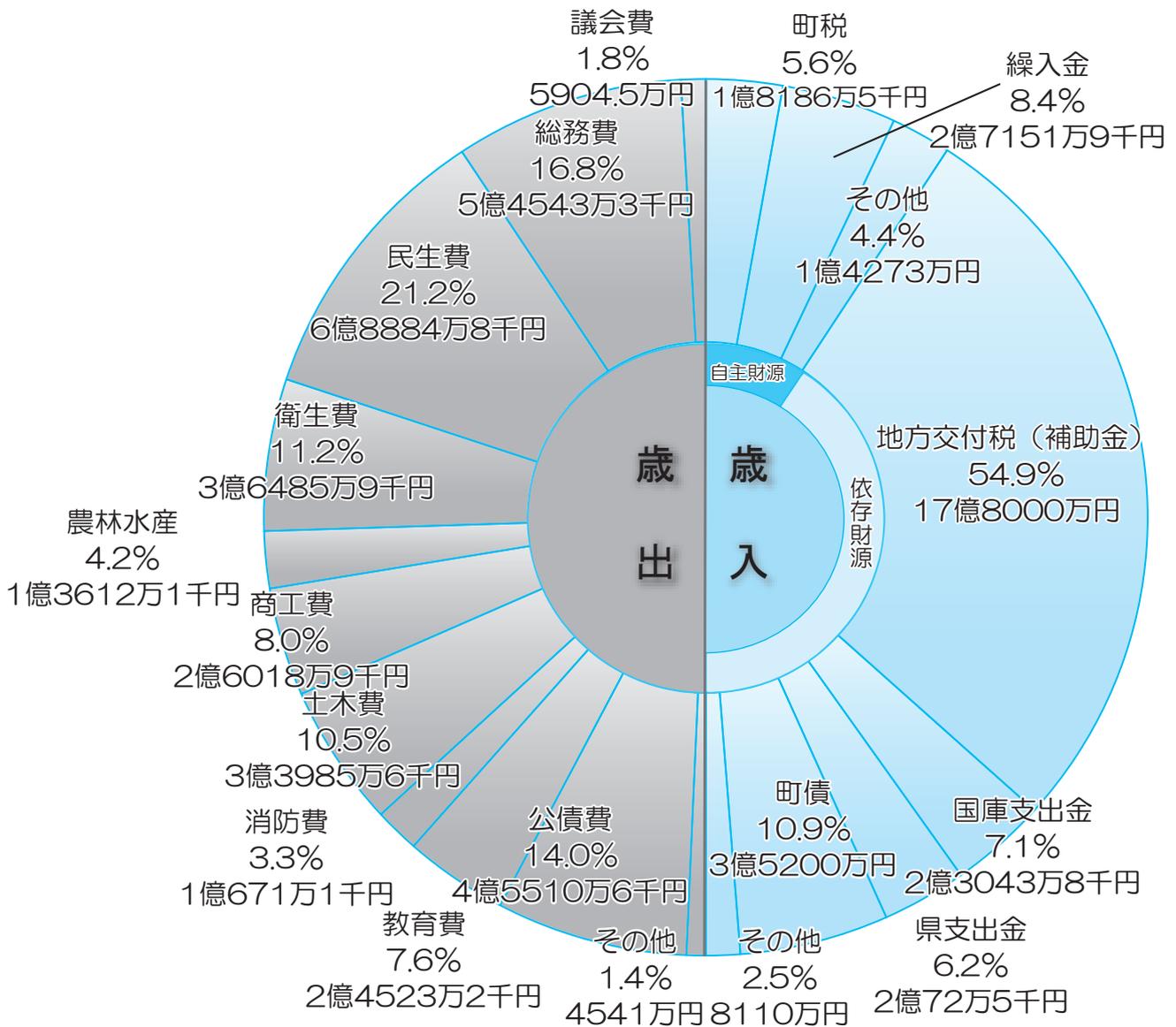
## 令和5年3月定例会

一般会計予算・特別会計予算	2～3ページ
議案質疑・応答	4～5ページ
総務・文教常任委員会 質疑・応答	6～7ページ
産業・厚生常任委員会 質疑・応答	8～9ページ
一般質問	10～12ページ
議会活動報告	13ページ
表彰・議員研修・編集後記 他	14ページ

# 一般会計 32億4400万円決る

## 小・中・高校生 の 入学祝金

3万円 が町から贈られる



# 特別会計予算の内容

国保の皆さん朗報です

平等割が5000円減額されます

## 特別会計予算の状況

区 分	予算額			
	5年度 (A)	4年度 (B)	差引増減 (A-B) (C)	増減率 (C/B)
	千円	千円	千円	%
国民健康保険事業	552,963	577,548	△24,585	△4.3
後期高齢者医療	80,300	83,600	△3,300	△3.9
介護保険				
保険事業勘定	613,139	595,601	+17,538	+2.9
介護サービス事業勘定	1,600	1,600	0	0
診療所事業	62,184	72,923	△10,739	△14.7
へき地診療所事業	60,120	57,921	+2,199	+3.8
へき地歯科診療所事業	32,612	35,757	△3,145	△8.8
簡易水道事業	146,852	150,208	△3,356	△2.2
農業集落排水事業	12,420	13,650	△1,230	△9.0
漁業集落排水事業	18,336	16,565	+1,771	+10.7
航 運 事 業	46,981	41,636	+5,345	+12.8
風力発電事業	232,758	229,357	+3,401	+1.5
用地取得事業	50,000	50,000	0	0
合 計	1,910,265	1,926,366	△16,101	△0.8

# 議案

3月定例議会は3月7日から16日までの10日間で開催され、26議案と報告1件が上程され原案のとおり可決・承認された。

上関町国民健康保険条例の一部改正する条例の制定

出産育児一時金の額が40万8千円より48万8千円に改められた。

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

職員の定年延長が定められ、本年度より61歳定年となり、次年度の職員からは1年ごとの延長となり最後は65歳定年が定められました。



町の受付

## 一般会計

### 聞いてみた答えは

山戸 議員

起業支援事業について、上限100万円の助成とのことだが、詳細な条件は。

企画財政課 先浜課長

町内に在住し、個人で町内に起業することが条件。

山谷 議員

町税の滞納部分が増えている感があるが、今の徴収方法は。

住民課 上杉課長

滞納者の財産と預金調査などを行い執行停止をかけている。

山谷 議員

所得があつて税が掛かっているのに不公平感のないよう不納欠損の出ないよう徴収方法を考えてほしい。

住民課 上杉課長

いろいろ調査して、不公平感のないよう徴収していきたい。



いただきます

# 特別会計

聞いてみた  
答えは

山谷 議員

平等割5000円下げた影響と現在の基金ならびに一般会計からの未就学児均等割保険税繰入金20万円は実績か。

住民課 上杉課長

基金が今年度8800万円になる予定で多すぎと考え下げた。未就学児童の均等割は実績。

令和4年度  
補正予算総額  
38億4189万円  
になる

聞いてみた  
答えは

秋山 議員

一般財団法人なごみの補償金はコロナと休館中の来客減に対

した額で指定管理料を徐じよに下げる方針に変わりはないか。

産業観光課 吉崎課長

指定管理料は経営状況を見ながら経営改善すれば減額する。

橋本副町長

指定管理料については原子力の特別交付金基金の中で計上しており、補填という形の補正とは違うとの理解をお願いする。

山戸 議員

一般財団法人なごみの運営方針は理解したが、町として無制限に赤字が出たら埋める姿勢ではないということではないか。

西町長

運営が行き詰まらないよう、赤字補填は考えるが少しでも多くの利益を上げるよう職員と一緒に努力する。

## 議員提出議案

上関町議会の個人情報保護に関する条例の制定が全会一致で可決されました。

## 報 告

西町長より、一般財団法人なごみの職員二人による横領があり、いずれも懲戒解雇したとの報告があった。



約3年ぶりの再開でにぎわう桜まつり

# 常任委員会

## 文教関係

**問** 新しく創設された技能検定助成が計上されているが、これについて経緯を。

**答** 中学校技能検定とは、実用英語検定をさしている。他市町の助成の状況を調べ新たに小中学校の児童生徒がこの検定を受ける時に、年1回1人につき検定料を助成する。

**問** 使用料のうちOA機器貸借料が、昨年が56万2千円、一昨年が32万2千円、今回が116万7千円と上がっているが。

**答** 増加の原因は、リソグラフ（印刷機）を新たに借り入れたため。

**問** 委託料のうち、GIGAスクールサポーターの委託料が、60万円から100万円になっている理由、週何回行っているか。

**答** 1人1台のタブレット端末で子供達に色いろ学ばせるため、回数が増加した。週2～3回来校予定。



タブレットを活用する児童たち

**問** 遊具点検委託料について。点検は2年に1回と聞いている。遊具を設置後17年になるので、1年に1回でも良いのでは。

**答** 上関小学校・祝島小学校も、2年に1回行っている。今後は1年に1回の点検も考える。

**問** 城山歴史公園維持管理委託料が、約300万円が100万円程度減額している理由、城山歴史公園改修工事の具体的な内容は。

**答** 維持管理委託料は入札の結果195万8千円の金額で、改修工事は、公園上段部分の法面の改修工事。

**問** 給食費の助成に、コロナの交付金を当てていたが、自主財源での助成となった場合、今後の方針は。

**答** 令和5年度から自主財源でやっていく予定。財政当局とも相談し、子育て支援として無料を継続できるように、財政状況を見ながら決める。



上関小学校の遊具

# 総務文教

## 総務関係

- 問** ゆめはな開花プロジェクト推進事業助成金は、800万円、他に助成金は。
- 答** 山口県市町村振興協会からの266万6千円を全額上盛山展望台整備費用にあてる。
- 問** 空き家改修助成金、令和4年度からスタート、実績は。
- 答** 令和4年度は、実績としては0件だが、申請は1件ある。工事自体令和5年度に行う。
- 問** 移住支援金、去年は160万円で令和5年度はおよそ倍の300万円の説明を。
- 答** 令和4年度は、世帯に帯同する18歳未満子供1人当たり100万円に増額し、子供2人を擁する一世帯分300万円計上。費用負担は、国1/2、県と町1/4。これは、東京圏から地方へ、人を呼び寄せるといった目的で行う事業。
- 問** 総合計画審議会委員について総合計画をこれから進めていくには、スケジュールなどを。
- 答** 上関町総合計画は、令和6年度で第5次が終了する。スケジュールとしては、住民アンケートを5年度に実施し、内容を審議し6年度の計画策定に向けて進めていく。
- 問** 新規の事業で起業支援事業補助金がある。上限の100万円は1人当たりの上限という考え方か。
- 答** 起業支援事業補助金は、県内ほとんどの市町で起業に対する支援を創設している。上関町も新たに創設し、上関在住で町内で起業する人に対して、1件当たり上限100万円を交付する予定。
- 問** 昨年末からマイナンバーカードの申請状況は。
- 答** 2月28日現在、申請73.6%で交付69.0%。



太陽光パネルの設置予定箇所

- 問** 委託料で、エネルギー構造高度化・転換理解促進事業について詳しく説明を。
- 答** この事業は、原子力発電立地や、その周辺地域における再生可能エネルギーを活用した町づくりに対して補助されるもの。本町は伊方町の30km圏内に入り、この事業の対象となり申請している。公募に通れば、室津の3施設、総合文化センター、道の駅上関海峡、鳩子の湯などに太陽光パネルの設置を考えている。
- 問** 地域おこし協力隊コーディネーター委託料は、今年から65万円増額している理由と、問い合わせの数を教えてもらいたい。
- 答** 地域おこし協力隊コーディネーター委託料265万円の内訳は65万円については、委託業者によるサポート業務。残りの200万円についても、募集業務を委託する費用。今現在リクナビネクスト(転職サイト)のサイト掲載で6、7件ぐらいの応募があります。

# 常任委員会

**問** 風力発電事業の保守点検等の委託料が増額の説明を。

**答** 人件費は点検項目の増加により、部材費は資材の高騰により増額となった。

**問** 風力発電事業の今後の展望は。

**答** 資材の高騰などで点検経費がかさんでいる。20年間を見て一般財源に貢献できる予定、今のところは一般財源に支障があることはないと考える。

**問** 上関航運有限会社の船舶の修理の内容は。

**答** 5年に1度の定期検査をおこなった。エンジンを全部分解し、消耗品も全部交換した。

**問** 商工振興費の補償金2500万円の内訳は。

**答** 温泉と道の駅で経常損失が見込まれるため。温泉は2000万円、道の駅は500万円。



整備される展望台周辺

## 厚生関係

**問** 延長保育事業、増額だが内容は。

**答** コロナに伴う施設改修費や備品購入費にかかる助成金。

**問** 医療提供体制支援事業補助金の具体的な内容は。

**答** 周東総合病院で小児科医と産婦人科医が退職されるので、それぞれを新たに確保するため。産婦人科医2名分の給与を柳井圏域で負担する。

**問** 出産子育て応援交付金も新事業だが、財源は。

**答** 国の事業で出産した人に5万円、出生児1人につき5万円を支援する。財源は国が3分の2、県が6分の1、町が6分の1負担。

**問** 新規事業の診療所建設事業の内容は。

**答** 旧中央公民館を解体し、町の診療所を建設予定。

**問** 介護保険の特別徴収、普通徴収、過年度分の人数など。

**答** 特別徴収が8割、普通徴収が1割。過年度分は10名程度いて督促状を送るなどしている。

**問** 来年度の海のまち診療所の賃借料の減額は。また総合設備点検料、エレベーター等委託料とあるが。

**答** 開設当初、建物内の改修工事費用を3年間で返済していた。それが終わり減額。消防設備委託料、エレベーターの保守などは診療所側で負担。

**問** 医師派遣負担金が200万円減額の理由は。

**答** 今年度は県の総合医療センターより医師を派遣している。県の事業で派遣会社と契約しての医師派遣で派遣会社に半分を負担するものがあり、5年度はそれがかからない。

**問** コロナワクチン接種のための離島予防接種時船賃助成事業があるが、島の診療所で全員接種できないか。

**答** どうしても島の外に出れないという方については希望者を島の診療所で接種している。人数は10名程度。

# 産 業 厚 生

## 産業関係

問 有害獣対策地域活動支援事業と有害獣防除柵等設置事業が減額になっているが。

答 捕獲実績は 600 頭程度、防除柵の実績は 10 件程度で、それに合わせての予算。

問 防除柵の一人当たり3万円の限度額を上げることはできないか。

答 要綱で定められているので、必要に応じ改正を検討。

問 稚魚種苗代 400 万円とあるが、内訳は。

答 アイナメ 8500 尾、キジハタ 28000 尾、クロアワビ 10000 個。

問 地域が育む森林づくり推進事業の内容は。

答 今年度は上盛山の中腹の沼池周辺の竹林の一部を全伐した。事業内容は森林の多面的な機能を持って土砂災害の防災や海の栄養を維持することなど。

問 離島航路補助金が昨年より 2000 万円増額の要因は。

答 5 年に一度の定期検査があり整備費用が増えた。また燃油の高騰もある。

問 道の駅の修繕工事の内容は。

答 経年劣化によりクラックが入っている部分の修繕。

問 上関海峡温泉入浴料助成の内容は。

答 町民の入浴料を助成する新規事業。現在大人 700 円が 500 円に、4 歳から中学生未満は 300 円が 100 円。(運転免許証またはマイナンバーカードの提示が必要)

問 町営バス運行委託料が 250 万円増額になっている。

答 人件費の高騰が予測されるため。

問 上関町地域公共交通会議負担金について説明を。

答 法律が改正され、町が地域公共交通計画を令和 5 年度中に策定し、令和 6 年 6 月までに防長交通が国に計画認定申請をしないと防長交通の柳井上関線において国に補助金申請ができなくなる。その計画を策定する際に調査業務を行う業者と委託契約を行うための費用。

問 上盛山展望台周辺工事とあるが。

答 上盛山展望台は、30 年経過し老朽化が進んでいる。進入路の 2 m から 3 m への拡幅、水仙花壇の整備、公園全体の路面をカラー舗装する。

問 地方路線バス路線維持対策費補助金は 4 ~ 5 年前に比べると大幅な増額になっている。今後の見通しは。

答 増額の主な原因はコロナによるもの。コロナが収まれば以前並みには戻らないとしても、若干良くなる見込み。

問 町道等改良及び応急工事だが、予定はあるのか。

答 戸津と白井田を結ぶ町道の舗装の打ち換え、单身住宅の町道の改良工事、志田地区の仮設のコンクリート舗装工事。

問 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の用途は。

答 大規模な合併浄化槽の更新などにつく補助金で、かみのせきハイツの浄化槽を更新するため。

問 土木費の設計委託料の内容は。

答 室津愛ランドハイツ住宅団地の急傾斜地の自然災害対策工事の測量設計、かみのせきハイツ浄化槽の改修工事の設計業務、かみのせきハイツの外壁改修工事の設計業務。

問 单身住宅の設計委託料はどこの地区を予定しているのか。

答 福浦地区。

# 町政のここが聞きたい

## 一般質問

3月定例議会では3名の議員が

5件の質問をしました。



清水 康博 議員

### 問 空き家の利活用について

答 先進事例を確認し、財源確保も含め検討する

### 質問

①平成18年度より始まった空き家バンク制度のこれまでの実績・取り組みに対する評価は。②町営住宅にも「空き家を活用する

### 町長答弁

ことを検討」と言われていたが、具体的なビジョンは。③「今現在、居住者がいる家で将来的に空き家になることが予想される住宅も家主が希望すれば事前に空き家バンクへ登録できる制度」を設けてみてはどうか。空き家の期間を短縮でき、家の老朽化も最小限に抑えられ需要も増えるのではないか。

①利用希望登録は約80件で、多くの方が空き家の利用を希望している。マッチング実績は6件のみで評価としては高くない。②行政主体で空き家の改修を行



入居に向けて手直しが進む空き家

う場合、耐震診断なども行い、法に沿った改修の必要があるの  
で財源確保なども十分に検討し  
慎重に進めたい。③空き家バン  
クに登録されている物件は、あ  
る程度の年数が経過し、傷みも  
ある。事前登録制があれば活用  
の幅も広がると思う。先進事例  
の状況をしっかりと確認した上で  
制度の創設について検討する。



山戸 孝 議員

**問** 2050年に原発が必要か

**答** 待てる状況にはない

**質問**

町長が2月6日に西村経済産業大臣と面会した際、上関原発計画の今後の見通しについて大臣から言及があったか。「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」を要望したとのことだが、その意図は。また計画の見直しなどについての町の問い合わせに対し中国電力から回答があったが、町長の受け止めは。回答には「2050年のカーボンニュートラル実現に向け上関は必要」などとあるが、2050年といえは27年後になる。上関町にとって2050年に原発が必要か。

**町長答弁**

大臣から具体的な話はなかったが、要望などはしっかり届けることができた。この事業は国が費用を100%負担。意図は公共施設に太陽光パネルを設置し、高騰する光熱費の負担を軽くすること。次に中国電力からは「現時点で着工や運転開始時期を示すことはできない」などの回答があった。やむを得ないと受け止め、共存共栄の考えに基づき町の地域振興への支援を要請している。2050年というのは国の方針であり、町は2050年まで待てる状況にはない。



太陽光パネル設置予定

**問** 複式学級、町の考え方は

**答** 協議して決定していく

**質問**

令和5年度の上関小学校入学者数は5人。こういった状況が続けば複式学級も視野に入れざるを得ない。複式学級化する要件としては2学年合わせた児童数が16人以下など。回避できる特例もあるが、町が人件費を負担しなければならない場合もある。そういった場合、複式学級にするのか、しないのか。また学力低下などの不安を持つ保護者もいる。メリットとデメリットを精査し、保護者と情報を共有する必要があるのでは。

**教育長答弁**

転出などによる減少がなければ上関小学校は令和6年度に複式学級が編成される条件に該当

する。ただし県の特例で5学級になる場合は6学級にするなどできる。複式化についてはいろいろなか場での意見を踏まえ、教育委員会会議などで協議しながら決めていく。複式学級が編成された場合はデメリットを最小限に、メリットを最大限になる施策を講じる。情報はどんどん発信し、保護者や関係者とも協議して進めていく。



上関小学校の新1年生



秋山 鈴明 議員

**問** 移住先として選んで  
もらうために

**答** 自然環境・住居・仕事、  
魅力あるまちづくり

**質問**

これまで住んでいた場所になく上関にあるものは何なのか、人びとの心を惹きつける上関にあるものとは何なのか、を自覚し全面に押し出していくことが移住定住対策の根幹だと考える。町長は、移住先を探そうとしている人に対して本町にある最も売り出したい強みはどんなものと考えているか。住んでみたいと思わせるほど人の心を掴むことのできるものという視点でみたとき、町にはどんなものがあると考えているか。

**町長答弁**

コロナ禍の影響もあり、近年地方への移住を希望する方が増加していることは十分承知している。そして移住の条件として自然環境・住居・仕事が上がられる。まず上関町の魅力については、美しく豊かな自然環境だ。しかし、自然環境だけでは容易に生活していくことはできない。住宅、道路整備などのハード事業や、子育て支援、高齢者福祉などのソフト事業の充実、そして、産業による雇用創出を図り、住んでみたいと思えるまちづくりを目指す。



移住の決め手となった海が見える空き家

**問** 部活動の地域移行  
について

**答** 地域・家庭・学校が  
協働して支援

**質問**

国の方針で中学校の部活動の地域移行が進められている。ソフトテニス部やその他のスポーツ、文化活動の受け皿づくりが急務である。現状、教育委員会が中心になると見受けられるが、あわせて地域住民の主体的な参画が求められる。ソフトテニスの見守りのシフトづくりなど事務局は誰を想定しているか。町には住民主体の活動として総合型スポーツクラブも実績を重ねてきたが、今後の連携の予定は。

**教育長答弁**

現在、中学校部活動改革については、子供たちの自治能力を育成していくという理念の下、地域・家庭・学校が協働して支



多世代多志向多種目の総合型クラブ

援していくことが望ましいという観点から、地域教育ネット運営協議会や教育委員会会議などで協議を重ねていて保護者説明会も実施している。ソフトテニスの支援体制のシフトづくりや、支援員の募集や登録の管理については、地域教育ネット運営協議会事務局が担うことを考えている。いずれにせよ議論を重ねていくことを考えている。

# 議会活動報告（令和4年12月9日～令和5年3月16日）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
2月15・16日	町村議会広報クリニック（東京都：山谷・海下・古泉・右田・山戸）
2月14日	上関町国民健康保険運営協議会（山谷・清水）
2月6日	経済産業大臣支援の要請（東京都：岩木）
1月31日	熊毛南高等学校存続協議（平生町：岩木）
1月26日	月例出納検査（海下）
1月17日	議会広報委員会（山谷・海下）
1月13日	熊毛郡町議会議長会（岩木）
1月12日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田）
1月6日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月28日	月例出納検査（海下）
12月26日	柳井地区広域水道事業団議会定例会（柳井市：山戸）
12月22日	柳井地区広域消防組合議会定例会（柳井市：海下）
12月21日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月19日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
12月10日	柳井市公葬（柳井市：岩木）

月日	内容（場所・出席者・参加者）
2月17日	山口県町議会議長会議員研修（岩木・山谷・海下・柏田・古泉・清水・右田・山戸）
2月21日	山口県町議会議長会定例会（山口市：岩木）
2月21日	周東環境衛生組合定例会（柳井市：右田・山戸）
2月21日	人権学習講座（岩木・海下・清水・古泉・柏田）
2月24日	柳井地区広域消防組合議会定例会（柳井市：海下）
2月27日	月例出納検査（海下）
3月1日	議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）
3月7日	第1回定例会本会議（全議員）
3月8日	全員協議会（全議員）
3月10日	総務文教常任委員会（右田・古泉・秋山・岩木・柏田）
3月13日	産業厚生常任委員会（山戸・山村・海下・清水・山谷・岩木）
3月15日	第1回定例会本会議・全員協議会（全議員）
3月16日	第1回定例会本会議（全議員）
3月16日	議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）

